



各 位

平成 23年 7月 29日

会社名 株式会社 三 陽 商 会
代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員
杉浦 昌彦
(コード番号：8011 東証第一部)
問合せ先 経理財務本部 経理部長
中島 和也
TEL (03) 6453 - 3843

第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成23年4月28日に公表いたしました平成23年12月期の第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表いたしました平成23年第2四半期連結実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、平成23年12月期通期業績予想につきましては、修正はございません。

記

1. 平成23年12月期 第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異（平成 23年 1月 1日 ～ 平成 23年 6月 30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------------------------------|----------|----------|----------|----------|-----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 — | 百万円 — | 百万円 — | 百万円 — | 円 銭 — |
| 今回実績(B) | 47,709 | △ 327 | △ 594 | △ 1,101 | △ 8.76 |
| 増減額(B-A) | — | — | — | — | — |
| 増減率 (%) | — | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年12月期第2四半期) | 52,160 | 407 | 267 | △ 27 | △ 0.22 |

2. 業績予想と実績の差異の理由

平成23年12月期第2四半期連結累計期間につきましては、3月11日の東日本大震災、原子力発電所事故の発生の影響により、3月、4月の店頭販売状況が厳しく推移したため、売上高が大きく減少し、コストの見直しによる販管費の削減を推進いたしましたが、各利益額は上記のとおり、それぞれ前年を下回る結果となりました。

また、特別損失としまして、災害による損失165百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額295百万円を計上しております。

なお、通期の業績予想につきましては、この7月から9月にかけての電力事情の不透明さを中心とした景気への影響等を現在算定中であり、現時点では前回発表どおり未定とさせていただきます。今後、確定し次第改めてお知らせいたします。

以上